

□講義科目(専門科目)

科目名	保健・医療・福祉サービス論	2単位
担当者	藤井 博之(非常勤教員)・近藤 克則(非常勤教員)	
テーマ	保健・医療・福祉のマネジメント課題の全体像を学び、実践と研究に活かす	
科目のねらい	<p><キーワード> 保健・医療・福祉 マネジメント・サイクル ミッション、ビジョン、ゴール 多職種協働(interprofessional collaboration) 健康の社会的決定要因(social determinants of health)</p> <p><内容の要約> 日本はいまや高齢人口割合が世界一多い国である。保健・医療・福祉サービスのいずれかを必要とする高齢者は、同時に他のサービスも必要とする。いずれかの分野で働く者は、保健・医療・福祉サービスの全体を学ばねばならない。質の高いサービスを提供するには、ミクロ(臨床)レベルの技術だけでなく、それを支えるチーム・組織、システム、政策に至るすべてのレベルにおけるマネジメントが影響する。 本講義では、保健・医療・福祉職に必要なミクロ(臨床)レベルのQOL(quality of life)やケア・マネジメントから、メゾ(チーム・事業所)レベルのマネジメント、マクロ(政策)レベルの医療・介護・社会政策的マネジメントまで取り上げて論じる。 保健医療福祉サービスの特性・固有性と、レベルや領域を超える「マネジメント」の普遍性の両面から、その基礎的な概念を講義と院生同士の職種を超えたディスカッションで学ぶ。</p> <p><学習目標> 保健・医療・福祉の各場面におけるマネジメントの必要性を理解する。 現場の課題をミクロ、メゾ、マクロの各視点から説明できる。 現場の課題に種々のマネジメント手法を応用することができる。 現場の課題の社会的・制度的背景を理解し、現場のマネジメントに役立てられる。 多職種協働の必要性、困難性、実現可能性を説明できる。</p>	
授業の進め方	第1回 オリエンテーションー保健・医療・福祉サービスマネジメント総論(藤井) 第2回 ケース理解とサービスの質を捉える枠組み(藤井) 第3回 ケアマネジメント(1) マネジメント・サイクル(藤井) 第4回 ケアマネジメント(2) 問題分析と解決志向(藤井) 第5回 保健・医療・福祉における人材の確保・養成(藤井) 第6回 マネジメントと戦略(藤井) 第7回 チーム・組織のマネジメント(1) チームワークと援助技術(藤井) 第8回 チーム・組織のマネジメント(2) リスク管理と経営(藤井) 第9回 保健医療福祉の半世紀とNPM(近藤) 第10回 医療政策(近藤) 第11回 超高齢社会と福祉産業のmission・chance・risk(近藤) 第12回 高齢者医療介護の課題(近藤) 第13回 保健・介護予防政策のマネジメント(1)(近藤) 第14回 保健・介護予防政策のマネジメント(2)(近藤) 第15回 研究と教育のマネジメント(近藤) ・臨床→チーム→組織→政策の順に進める予定だが、講師の都合で順番が変更になる場合がある。	
事前学習の内容 学習上の注意	テキストの該当部分を予習すること。	
本科目の 関連科目	「ケースメソッド演習」	
テキスト	近藤克則著:「医療・福祉マネジメントー福祉社会開発に向けて 第3版」改訂版、ミネルヴァ書房, 2017	
参考文献	藤井博之の編著:保健医療福祉キーワード研究会:保健医療福祉のくせものキーワード事典,医学書院,2008 藤井博之の編著:ラーニングシリーズI P保健・医療・福祉専門職の連携教育・実践第1巻I Pの基本と原則,協同医書, 2018 藤井博之:地域医療と多職種連携,勁草書房,2019 近藤克則:健康格差社会-何が心と社会を蝕むのか,医学書院,2005 近藤克則:「医療クライシス」を超えて-イギリスと日本の医療・介護のゆくえ,医学書院,2012 近藤克則:健康格差社会への処方箋. 医学書院, 2017 近藤克則:長生きできる町,角川新書, 2018 近藤克則:研究の育て方-ゴールとプロセスの「見える化」,医学書院,2018	
成績評価方法 と基準	毎回、ミニ・レポート、感想、質問を出席カードまたはWeb、メールで提出してもらいます。 レポートは2000文字から3000文字程度(A4版で2枚以内)。テーマは講義中に示します。〆切り1月21日、大学院事務室が指定する提出BOXに提出してください。 出席(20点)とレポート(80点)の割合で評価します。	